

1. Report No. UMTRI-2014-18		2. Government Accession No.		3. Recipient's Catalog No.	
4. Title and Subtitle 米国における効果的な衝突回避技術のための重要な歩行者衝突事故の状況				5. Report Date May 2014	
				6. Performing Organization Code 383818	
7. Author(s) Daniel Blower				8. Performing Organization Report No. UMTRI-2014-18	
9. Performing Organization Name and Address The University of Michigan Transportation Research Institute 2901 Baxter Road Ann Arbor, Michigan 48109-2150 U.S.A.				10. Work Unit no. (TRAIS)	
				11. Contract or Grant No.	
12. Sponsoring Agency Name and Address The University of Michigan Sustainable Worldwide Transportation http://www.umich.edu/~umtriswt				13. Type of Report and Period Covered	
				14. Sponsoring Agency Code	
15. Supplementary Notes					
16. Abstract <p>いくつかの国々では、歩行者が交通死傷事故の半分以上を占めており、米国では実質増加している。本研究では、歩行者死傷事故における主要な形態や環境を特定するため、衝突回避技術の開発サポートをするため、歩行者死傷事故を減少させるため、歩行者事故状況の理解を発展させている。車両操作や設計における有意な違いが、異なる事故状況分布をもたらすから、事故状況は軽車両とトラック別々に対して展開されている。2010年から2012年までのFARSとGESの事故データが使用された。事故状況は、頻度（関与している数）と総合的な事故費用として見積もられた社会的な負担によって位置づけ、分類された。</p> <p>歩行者衝突回避技術の開発のために優先される歩行者事故状況は、軽車両では、非交差点、車両直進に加えて夜間での事故、特に、夜間/街路灯点灯状況での左折、昼夜両方においては、昼間の歩行者の横断、非交差点における若い歩行者の飛び出し、夜間、道路を歩く歩行者などが含まれる。トラックでは、非交差点、車両直進に加えて夜間での事故、特に、夜間/街路灯非点灯条件で、道路沿いの歩行、道路を歩く歩行者、特に日中や夜間/街路灯点灯時の左折条件、45mph以上の高速条件、交差点における高齢歩行者、そして、交差点における若い人の飛び出しである。</p>					
17. Key Words 軽車両, トラック, 歩行者, 事故状況, 衝突回避技術				18. Distribution Statement Unlimited	
19. Security Classification (of this report) None		20. Security Classification (of this page) None		21. No. of Pages 66	22. Price